

「クビアカツヤカミキリ」の注意喚起・警戒調査について

令和 8 年 7 月 30 日
福島県農業総合センター
(福島県病害虫防除所)

モモなどの果樹やサクラを加害する特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」の発生が全国で拡大しています。隣県の栃木県や茨城県、群馬県で発生が確認されていることから、福島県への侵入を警戒しております。

本種は、農地や庭木、公園など様々な場所で発生することから、多数の人の目による監視が早期発見に重要です。

そのため、クビアカツヤカミキリの発生県と隣接する県南地方において、下記のとおり、県民へ別紙チラシを配布し、注意喚起及び関係機関による警戒調査を実施します。

1 日 時 令和 8 年 8 月 6 日 (木)

- (1) チラシ配布 10 時 20 分～11 時 10 分
- (2) 警戒調査 11 時 30 分～12 時 00 分

2 場 所

- (1) チラシ配布 まるごと西郷館
- (2) 警戒調査 西郷村台上地区の桜並木



(写真提供 県農業総合センター果樹研究所)

3 対応者

福島県 (農業総合センター、自然保護課、県南農林事務所)、一般社団法人外来カミキリ対策室